

番号	1225
研修名	学校図書館活用研修
主管	島根県教育センター（研究・情報スタッフ）、教育指導課
目的	新教育課程における図書館活用の意義を理解するとともに活用方法を知り、実践への意欲を高める。
対象	<p>【必修】 中学校・高等学校の教員または管理職 各校1名※ （松江市立の学校については、松江市主催の研修に別途申込して参加すること） ※次のいずれの研修・講座にも参加していない者が望ましい 平成30年度・令和元年度の「学校図書館担当者（司書教諭）研修」 「学校図書館活用教育講座」 令和2年度の「学校図書館活用研修」 「学校図書館を活用した授業改善講座」</p> <p>【希望】 特別支援学校の教員、隠岐管内は小学校の教員も可 ただし、各校1名</p>
期日・会場	<p>【出雲管内の中学校 / 東部の特別支援学校の希望者】 7月14日（水）＜午前＞ 島根県教育センター 【松江管内（安来市）の中学校 / 東部の県立学校】 7月14日（水）＜午後＞ 島根県教育センター 【浜田管内の中学校 / 西部の特別支援学校の希望者】 7月14日（水）＜午前＞ 浜田教育センター ※ 【益田管内の中学校 / 西部の県立学校】 7月14日（水）＜午後＞ 浜田教育センター ※ 【隠岐管内の中学校 / 隠岐の県立学校 / 隠岐の特別支援学校と小学校の希望者】 7月14日（水）＜午前＞ 隠岐合同庁舎 ※※ 島根県教育センターを主会場とし、浜田教育センター・隠岐合同庁舎はオンライン開催</p>
受講人数	<p>【出雲管内】25名【松江管内（安来市）/東部の県立学校】25名【浜田管内】25名 【益田管内/西部の県立学校】30名【隠岐管内/隠岐の県立学校】10名</p>
内容等	<p>○講義Ⅰ 新教育課程における学校図書館活用の意義（仮題） ○講義Ⅱ 学校図書館活用の実践について（仮題）（オンライン） ○振り返り</p>
講師	放送大学客員准教授・関西大学非常勤講師 塩谷 京子
備考	